



【ご寄付お申し込み方法】

インターネットは右記の二次元コードから、
郵便局・ゆうちょ銀行は払込取扱票をご使用ください。



【お問い合わせ先】

学校法人青山学院 学院連携本部



0120-900-420（平日9～17時）



ag-info@aoyamagakuin.jp

BetheDifference

2025.10月発行

青山学院大学

理工FUTURE



1年間で

5億円

理工学部生が借りている奨学金

理工FUTUREとは、
学生がお金を気にせずに学べる環境を
提供する募金プロジェクトです

世界は一人ひとりの力で変えられる！
未来へ繋ぐ 理工FUTURE

理工FUTUREに集まった募金は、教育研究活動の活性化、
教育環境の整備、学生のきめ細やかな支援を目的として、
主に4つの使途で活用します

- ① 経済的理由で学びを諦めないための修学支援
- ② 国際化推進のための海外研修等の支援
- ③ 学生の女性比率を向上するための支援
- ④ 若手研究者の研究支援

理工学部VISION

青山学院大学の理念には、「地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって自ら問題を発見し、解決する知恵と力をもつ人材を育成する。それは、人類への奉仕を目指す自由で幅広い学問研究を通してなされる」とあります。現代社会は、多様で複雑な課題に直面しており、こうした時代だからこそ、科学技術分野における高度な専門性が強く求められています。理工学部／研究科では、学びと研究活動を通して科学技術の基礎力と先端的な専門性を培い、将来「地球規模の視野」をもって「人類への奉仕」に貢献できる人材、すなわち“サーバントリーダー”を育てていくことを使命としています。

「理工FUTURE」を通じて、理工学部／研究科の学生・院生のさらなる成長と挑戦を、ぜひ温かくご支援いただけますようお願い申し上げます。

理工の専門性で
人類に奉仕する力を。
ご支援が未来を創ります。

理工学部長/理工学研究科長
黄 晋二 KOH Shinji



理工学部学科・研究科

物理科学科

数理サイエンス学科

化学・生命科学科

電気電子工学科

機械創造工学科

経営システム工学科

情報テクノロジー学科

理工学部
学科

理工学
研究科

基礎科学コース

化学コース

機能物質創成コース

生命科学コース

電気電子工学コース

機械創造コース

知能情報コース

マネジメント
テクノロジーコース

理工学部附置研究センター

先端技術研究開発
センター（CAT）

先端情報技術研究
センター（CAIR）

ライフサイエンス研究
センター（LSC）

機器分析センター

理工ヒストリー



1965

廻沢キャンパスを開設し、
理工学部を設置

- ・物理学科
- ・化学科
- ・機械工学科
- ・電気電子工学科
- ・経営工学科

1966

理工学部献堂式、開学式を挙行

1969

理工学研究科修士課程を開設

1971

- ・町名変更に伴い世田谷
キャンパスと改称
- ・大学院理工学研究科
博士課程を開設

1982

厚木キャンパスを開設

1989

青山学院大学総合研究所
理工学研究センター発足

1998

先端技術研究開発センター
(CAT)設置

2002

- ・世田谷キャンパスお別れ会
- ・私立大学で初めて、21世紀
COEプログラムに採択

2003

- ・世田谷キャンパス及び厚木
キャンパスを閉鎖
- ・相模原キャンパス開設、
理工学部及び理工学研究科
移転
- ・機器分析センター設置

2013

大学就学キャンパスを再配置

2015

理工学部創立50周年

2018

先端情報技術研究センター
(CAIR) 設置

2022

ライフサイエンス研究センター
(LSC) 設置

2025

理工学部創立60周年

2065

理工学部創立100周年

